

新入会員オリエンテーション資料

<YOUTH CLUB委員会>

50代までの社会人中心の集まり。かつての青年部とWV部が合併して2023年よりユースクラブとなる。100名弱の登録者がいて、一般縦走、クライミング、沢登り、雪山など、さまざまな志向の登山者が在籍している。

また、毎月1回(第1木曜日)の例会はオンラインと併用で実施しているため、最近では、日本山岳会の地方の支部などに在籍する地方在住者も多数ユースクラブの活動に参加している。そうした意味でユースクラブは、クラブであるとともに、日本山岳会の全国のユース年代の会員をつなげるハブとしての役割も果たしていきたいと考えている。

現在の部長は廣岡正敏が務める(YOUTH CLUB 委員長と兼任)。

【ユースクラブ2025年度の主な活動】

メンバーの個人山行以外で、ユースクラブとして下記のような企画を実施しています。

①ハイキング企画(通年)

- 4月 岩殿山
- 5月 瑞牆山
- 6月 磐梯山
- 7月 丹波天平(でんでい)尾根と三条の湯
- 8月 蝶ヶ岳
- 9月 雲取山
- 10月 湊沢ヒュッテ
- 11月 鍋割山
- 12月 発端文山

②岳沢雪上講習(5月初旬)

上高地の山研をベースに、岳沢で雪上講習を実施。

③「目指せ！北鎌尾根」

槍ヶ岳・北鎌尾根という日本を代表するバリエーションルートを(自分たちで)登ることを目標にして、バリエーションルートを登るトレーニング山行を4月から月1回実施。

4月)丹沢モミソ岩&モミソ沢(沢登り)、5月)表丹沢葛葉川本谷 6月)大ナゲシ&両神山赤岩尾根、8月)明神〜前穂縦走、9月)北鎌尾根本番、といったスケジュール。

④11月2〜4日、第4回ユース交流会(in小川山)

小川山の岩場で、ユースクラブとJACの地方支部メンバーとのクライミング交流会。去年は広島県の岩場で実施し、40名弱の参加者があった。

⑤冬も雪山の月1企画やアイスクライミング講習などを予定している。

【カナダ・ユースプロジェクト】

2025年に創立120周年を迎える日本山岳会の120周年記念事業の一つに、YOUTH CLUB委員会主催のカナダ・ユースプロジェクトがある。

日本山岳会の全国の若いメンバーを募って、カナダの山と岩場で合宿を行い、若い人材を育成しようという試みで、2023年、2024年、2025年と3年に渡り、夏のカナダで合宿を実施する。

2024年は6月26日〜7月11日の日程で、9名のメンバー(ユースクラブ、広島支部、信濃支部など)がカナダのスコーミッシュ、カナディアン・ロッキー周辺でクライミングの合宿を行った。

2025年の合宿では、本会の大先達である榎有恒(まき・ゆうこう)らが初登したアルバータ峰の再登を計画に入れた。アルバータ峰登頂に成功した。2025年は本会の120周年であると同時に、アルバータ峰初登頂100周年でもある。

【最後に】

ユースクラブは、60歳未満の会員であれば、誰でも参加できる。毎月1回（第1木曜日）にルームで例会を実施しているので、興味のある方は一度参加してください。
興味のある方は、以下より申し込みを行ってください。



URL : <https://forms.gle/zJEYkExrQkEhjEDDk8>